

被災地の皆様、被災地へ救援に行かれた先生方、コ・メディカルの方々、御苦労様です。

3月3日(木)

今日は快晴であるが気温は低くさらに北東の風が強く、駐車場が日影になっているため車のドアを開けると凍えるように寒い。小走りにMフーズの玄関に入り靴を脱いでスリッパも履かず、靴下履きでリノリウム床を2階に昇り、総務の窓口目目で合図をして会議室に向う。会議室に入って間もなく9時になり会議のメンバーがぞろぞろと入ってくる。メンバーは工場長、総務主任、東京本社総主任、生産課係長、品質管理部、施設課のそれぞれ社員及び、資材・製麺・調理・冷凍・検査・衛生の各パートそれに産業医である私を含め11名である。

まず総務主任から2月の労災事故の報告。系列の工場で11件。そのうち2件が労災事故であった。いずれも指を切断する事故である。細部の経緯を聞いているといずれも考えられない不注意が原因である。

次にラインの水漏れを防ぐ工事の見積りのこと、洗浄室内の蒸気漏れはどうなったか。包装室の昇降機の段差の改善、その他5項目について

話し合いがあった。工場長は全員にすべて次の会議までに解決しておくようにと締めくくった。

そして産業医の私の番が廻ってくる。産業医としては作業における安全の手順については言い添えることではないが、その手順を怠る不注意を引き起こす原因を究明し排除するのが仕事である。まず過重労働による疲労による注意放漫、相方が何をしているか気配を感じる妨げとなったり、呼びかけが聞こえないような騒音、機械の動きが読めない暗さ、等を検討してもらおうように話す。当工場は通常聴力に影響を与えるような騒音は出ない(掃除機の音以下が基準)。明るさも通常の作業では問題ない。会議が終るとメンバーは各々職場に戻る。私は総務主任と施設課の社員と一緒に巡回を行う。

会議室から出て階段を昇り、洗浄室に入る。ここで手を洗い(インジコンこそ使われないがまるで手術に入る時のように)、帽子とマスクをつけ、エアシャワーで白衣の塵を取り、いよいよ工場の作業を見て廻ることになる。順に①釜茹で、油で揚げる部屋を通り ②焼きそば包装室 ③麺製造室に入る。ここでは練った材料を圧してのばす機械がある。下に降

りて④茹で上げの部屋 ⑤製品を凍結させる部屋に入る。そして最後に⑥倉庫を覗いて再び階を上り作業場を出て、会議室に戻り日誌を書く。

今日は前述の騒音が少し気になった。総務主任に壁に吸音材を張ってみたらどうかと言ってみる。以上で工場での仕事は終り、再び玄関から外に出る。陽がさすようになり、出社時より暖かい。車に乗り込み工場の駐車場を出る。この後クリニックに帰って再度、会議・巡回の記録を読み問題点を探す。

これが私の産業医の一日である。他に(1)健康診断の事後処理 (2)過重労働の有無などのチェックを行う。

(1)健康診断で高血圧、脂質異常、高血糖その他慢性病を指摘された人は産業医の指示に従ってもらいたいと思います。放置して病気を悪くすると治療に莫大なコストがかかるだけでなく本人も障害が残って家族にも迷惑がかかります。

(2)時間外労働が多いと、疲労による不注意での事故、うつ病などを引き起こしたり、高血圧症や糖尿病の悪化を引き起こします。サービス残業を含め長時間労働は本人だけでなく会社や家族にも損失を与える事になります。

日曜・休日に実施している医療機関

午前10時～午後4時

月日	場所	診療所名	科目	☎(048)	場所	診療所名	科目	☎(048)	
6	5	志木	いわさき内科・循環器科	内・循内	486-4622	朝霞	眼科谷合医院	眼	462-2355
	12	朝霞	黒沢内科循環器科医院	内・循内	474-5270	新座	坂本医院	泌・精・内・外	481-4839
	19	和光	恵クリニック	内・消内・皮	464-9893	志木	吉川産婦人科	産婦	473-8739
	26	朝霞	新谷医院	内・消内・呼内・循内・眼	461-3238	新座	ひまわり診療所	泌・内・外・皮	485-9788



※当番医は変更になる場合もあります。確認してからお出かけください。